

2026 年 7 月期 (2026 年 1 月 9 日～2026 年 7 月 8 日)決算短信

2026 年 8 月 20 日

ファンド名 One E T F 東証 R E I T 指数 上場取引所 東証
 コード番号 2556
 連動対象指標 東証 R E I T 指数
 主要投資資産 投資証券
 売買単位 10 口
 管理会社 アセットマネジメント One 株式会社 URL <https://www.am-one.co.jp/>
 代表者名 取締役社長 杉原 規之
 問合せ先責任者 オペレーション部長 長 真理子 TEL (03)-6774-5729

有価証券報告書提出予定日 2026 年 10 月 8 日
 分配金支払開始日 2026 年 8 月 14 日

I ファンドの運用状況

1. 2026 年 7 月期の運用状況 (2026 年 1 月 9 日～2026 年 7 月 8 日)

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計 (純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026 年 7 月期	153, 809	(97. 4)	4, 109	(2. 6)	157, 919	(100. 0)
2026 年 1 月期	180, 551	(97. 5)	4, 562	(2. 5)	185, 113	(100. 0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数 (①)	設定口数 (②)	交換口数 (③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2026 年 7 月期	88, 632	9, 963	14, 279	84, 315
2026 年 1 月期	85, 276	15, 711	12, 355	88, 632

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③ (①-②))	100 口当たり基準価額 ((③/当計算期間末発行済口数) ×100)
	百万円	百万円	百万円	円
2026 年 7 月期	166, 620	8, 701	157, 919	187, 294
2026 年 1 月期	197, 564	12, 451	185, 113	208, 856

(4) 分配金

	100 口当たり分配金
	円
2026 年 7 月期	1, 760
2026 年 4 月期	2, 560
2026 年 1 月期	2, 040
2025 年 10 月期	2, 450

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

Ⅱ財務諸表等

(1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	前期 2026年1月8日現在	当期 2026年7月8日現在
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	14,642,505,620	10,813,721,358
投資証券	180,551,702,100	153,809,693,900
派生商品評価勘定	163,328,300	140,247,470
未収入金	78,086,534	59,988,470
未収配当金	1,846,308,872	1,476,898,452
その他未収収益	31,274,901	60,246,983
差入委託証拠金	251,697,451	259,716,972
流動資産合計	197,564,903,778	166,620,513,605
資産合計	197,564,903,778	166,620,513,605
負債の部		
流動負債		
前受金	235,120,200	224,111,200
未払金	124,709	—
未払収益分配金	1,808,100,694	1,483,961,406
未払受託者報酬	12,932,050	11,036,783
未払委託者報酬	64,449,744	55,674,697
未払利息	7,968,701	6,231,596
受入担保金	10,298,581,125	6,875,832,075
その他未払費用	23,879,192	44,528,960
流動負債合計	12,451,156,415	8,701,376,717
負債合計	12,451,156,415	8,701,376,717
純資産の部		
元本等		
元本	180,632,804,706	171,835,985,582
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	4,480,942,657	△13,916,848,694
(分配準備積立金)	3,628,591	4,867,384
元本等合計	185,113,747,363	157,919,136,888
純資産合計	185,113,747,363	157,919,136,888
負債純資産合計	197,564,903,778	166,620,513,605

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	前期 自 2025年7月9日 至 2026年1月8日	当期 自 2026年1月9日 至 2026年7月8日
営業収益		
受取配当金	3,976,086,564	3,569,969,940
受取利息	53,528,950	67,796,418
有価証券売買等損益	21,426,587,804	△17,137,105,027
派生商品取引等損益	691,575,180	△458,873,840
その他収益	62,621,603	186,543,725
営業収益合計	26,210,400,101	△13,771,668,784
営業費用		
支払利息	44,756,022	54,840,933
受託者報酬	25,091,341	23,350,691
委託者報酬	124,667,116	116,784,926
その他費用	33,503,454	37,363,542
営業費用合計	228,017,933	232,340,092
営業利益又は営業損失 (△)	25,982,382,168	△14,004,008,876
経常利益又は経常損失 (△)	25,982,382,168	△14,004,008,876
当期純利益又は当期純損失 (△)	25,982,382,168	△14,004,008,876
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額 (△)	—	—
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	△17,810,458,670	4,480,942,657
剰余金増加額又は欠損金減少額	777,102,450	190,482,924
当期一部交換に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	777,102,450	190,482,924
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	—	—
剰余金減少額又は欠損金増加額	606,735,524	993,534,201
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	—	—
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	606,735,524	993,534,201
分配金	3,861,347,767	3,590,731,198
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	4,480,942,657	△13,916,848,694

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	当期	
	自 2026年1月9日	至 2026年7月8日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所等における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる金融商品取引所等の発表する清算値段又は最終相場によっております。	
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。	

(貸借対照表に関する注記)

項目	前期	当期
	2026年1月8日現在	2026年7月8日現在
1. 期首元本額	173,792,512,456円	180,632,804,706円
期中追加設定元本額	32,020,852,200円	20,304,797,800円
期中一部交換元本額	25,180,559,950円	29,101,616,924円
2. 受益権の総数	88,632,387口	84,315,989口
3. 元本の欠損	—	純資産額が元本総額を下回っており、その差額は13,916,848,694円です。
4. 有価証券の消費貸借契約により貸し付けた有価証券	9,860,536,600円	6,528,717,400円

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

項目	前期	当期
	自 2025年7月9日 至 2026年1月8日	自 2026年1月9日 至 2026年7月8日
1. その他費用	その他費用の内訳は、監査費用（475,459円）、ライセンス料（21,454,307円）、その他（11,573,688円）となっております。	その他費用の内訳は、監査費用（448,336円）、ライセンス料（20,498,909円）、その他（16,416,297円）となっております。
2. 分配金の計算過程	（自2025年7月9日 至2025年10月8日） 当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他	（自2026年1月9日 至2026年4月8日） 当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他

	収益金から支払利息を控除した当期 配当金等収益額 (2, 148, 023, 782円) 及び分配準備積立金 (757, 174円) の 合計額から、経費 (88, 619, 248円) を控除して計算される分配対象額は 2, 060, 161, 708円 (100口当たり2, 458 円) であり、うち2, 053, 247, 073円 (100口当たり2, 450円) を分配金額 としております。 (自2025年10月9日 至2026年1月8 日) 当計算期間中に計上した受取配当 金、配当株式、受取利息及びその他 収益金から支払利息を控除した当期 配当金等収益額 (1, 899, 457, 313円) 及び分配準備積立金 (6, 914, 635円) の合計額から、経費 (94, 642, 663 円) を控除して計算される分配対象 額は1, 811, 729, 285円 (100口当たり 2, 044円) であり、うち 1, 808, 100, 694円 (100口当たり2, 040 円) を分配金額としております。	収益金から支払利息を控除した当期 配当金等収益額 (2, 203, 618, 935円) 及び分配準備積立金 (3, 628, 591円) の合計額から、経費 (94, 545, 694 円) を控除して計算される分配対象 額は2, 112, 701, 832円 (100口当たり 2, 567円) であり、うち 2, 106, 769, 792円 (100口当たり2, 560 円) を分配金額としております。 (自2026年4月9日 至2026年7月8 日) 当計算期間中に計上した受取配当 金、配当株式、受取利息及びその他 収益金から支払利息を控除した当期 配当金等収益額 (1, 565, 850, 215円) 及び分配準備積立金 (5, 932, 040円) の合計額から、経費 (82, 953, 465 円) を控除して計算される分配対象 額は1, 488, 828, 790円 (100口当たり 1, 765円) であり、うち 1, 483, 961, 406円 (100口当たり1, 760 円) を分配金額としております。
--	---	--

(金融商品に関する注記)

1. 金融商品の状況に関する事項

項目	前期 自 2025年7月9日 至 2026年1月8日	当期 自 2026年1月9日 至 2026年7月8日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。これらは、市場リスク（価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスク）、信用リスク、及び流動性リスクを有しております。 また、当ファンドの利用しているデリバティブ取引は、不動産投信指数先物取引であります。当該デリバティブ取引は、信託財産が運用対象とする資産の価格変動リスクの低減及び信託財産に属する資産の効率的な運用に資する事を目的とし行って	同左

3. 金融商品に係るリスク管理体制	おり、不動産投資信託証券の価格の変動によるリスクを有しております。 運用担当部署から独立したリスク管理担当部署が、運用リスクを把握、管理し、その結果に基づき運用担当部署へ対応の指示等を行うことにより、適切な管理を行います。運用評価委員会はこれらの運用リスクの管理状況の報告を受け、総合的な見地から運用状況全般の管理を行います。 またリスク管理担当部署等では、ファンドの組入資産の流動性リスクのモニタリング等を実施するとともに、緊急時対応策の策定・検証等を行います。運用評価委員会等は、流動性リスク管理の適切な実施の確保や流動性リスク管理態勢について、監督します。	同左
--------------------------	--	-----------

2. 金融商品の時価等に関する事項

項目	前期 2026年1月8日現在	当期 2026年7月8日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」にて記載しております。 (2)デリバティブ取引 「(デリバティブ取引等に関する注記)」にて記載しております。 (3)上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務)は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバ	同左

	タイプ取引における名目的な契約額であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。	
--	--	--

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種類	前期 2026年1月8日現在	当期 2026年7月8日現在
	最終計算期間の 損益に含まれた 評価差額（円）	最終計算期間の 損益に含まれた 評価差額（円）
投資証券	9,883,056,255	△8,419,231,524
合計	9,883,056,255	△8,419,231,524

（デリバティブ取引等に関する注記）

不動産投信関連

種類	前期 2026年1月8日現在			
	契約額等（円）	時価（円）		評価損益（円）
		うち 1年超		
市場取引 先物取引 買建	4,381,424,200	—	4,545,000,000	163,575,800
合計	4,381,424,200	—	4,545,000,000	163,575,800

種類	当期 2026年7月8日現在			
	契約額等（円）	時価（円）		評価損益（円）
		うち 1年超		
市場取引 先物取引 買建	3,956,665,100	—	4,097,161,500	140,496,400
合計	3,956,665,100	—	4,097,161,500	140,496,400

（注）時価の算定方法

不動産投信指数先物取引

1. 原則として計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。
2. 先物取引の残高表示は、契約額によっております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

※上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報に関する注記）

	前期 2026年1月8日現在	当期 2026年7月8日現在
--	-------------------	-------------------

1口当たり純資産額	2,088.56円	1,872.94円
(100口当たり純資産額)	(208,856円)	(187,294円)